

令和2年8月3日発行

今年
の
指
針
“**輝**”

HP検索: **デイサービスセンターふる里**

社会福祉法人 隆明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 亀橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501

“生活づくりが特色づくり！”

デイサービスセンターふる里の設立が平成 11 年 3 月。「毎日の生活が楽しくあるためには。」とか、「職員が常に明るくあるためには。」この2点に焦点を当て“ふる里づくり”をスタートさせました。今年6月にオープンしたばかりの“湖畔の宿ふる里”も素敵な職員ばかりですが、平成 11 年の開設当時から奇跡的に素敵な職員に恵まれました。職員と利用者の皆様との喜び多い生活を一日も早く作るのが私の使命と感じ、どんな生活が皆さんの楽しみになるのかを探るために、先ずは、毎日毎日を一緒に行動しました。私と職員の2、3人は、レクリエーションが得意でしたのでゲームを通して楽しさを共有し、また、たっぷり時間がありましたので利用者の方の若い頃のこと、お仕事のこと、家庭や家族のこと、出身地のこと、趣味や特技など沢山お話する毎日でした。当時は、全職員7人ですが、みんなみんな利用者の皆様の側にいて生活を共にしていたように思います。利用者の皆さんの満足もさることながら、私たち職員もその生活に満足していました。花や農作物など大村は自然豊かな土地なので、それらをふる里に持ってきて利用者の皆様との話題にしました。特に植物に対しては利用者の方は知識が豊富で、話をされる言葉に感動し季節を感じさせるお話もできました。

今でも行っていますデイサービスセンターの毎月の行事は、「いつもの生活と違うことを月一回してみようか！」との職員の意見から始まりました。大村公園への桜のお花見が最初の行事だったと思います。利用者の皆様も少ない人数でしたので元気な方と一緒に車椅子の方を押して行ったり、グランドシートに寝そべて下からの桜の花を観たり歌ったりと、ゆったりしたお花見でした。「楽しかったね。」の職員の反省から、5月も新緑の中のお出かけ、6月は利用者の皆様のご家族をお呼びしてのレクリエーションと昼食会…と、毎月毎月特別なことをしていきました。そのことを“行事”と呼ぶようになって現在でも続いています。いつもふくろうだよりに書いていますが、開設当初からの食事の美味しさや華やかさは自慢でしたし、利用者の皆さんも納得されていました。「福祉は“人”なり。人も又“人”なり。」が、福祉に携わる私の思いでもあります。私の仕事に対する力の源は“人”で、人の“笑顔”が仕事心を燃え上がらせているのです。開設当初から造ってきたデイサービスセンターふる里の業務は、これまでの営みから“人”を中心として楽しい活動を展開していくこと。沢山お話をして喜怒哀楽を共有することのできる“生活づくり”で、これがふる里が出来る『福祉の活動』の基本と思っています。平成 29 年(2017 年)から『高齢者自立支援センターふる里』(通称 A 型)を開設しました。とても凄い！活動をしていますよ。A 型も運動機能向上に向けての“生活づくり”をしています。“生活づくり”がふる里の特色になっています。正に、“生活づくりが特色づくり！”なのです。先月から『湖畔の宿ふる里』が『湖畔だより』を発刊しています。A 型が発刊している『笑顔のおたより』、そして『ふくろうだより』を通して社会福祉法人隆明会ふる里の素晴らしい福祉の営みを感じて下さい。 From センター長 森 隆敏

7月行事 そうめん流し

7月行事は、恒例の『そうめん流し』を21日(火)、22日(水)、23日(木)の三日間行いました。行事は、レクリエーションからのスタートです。一日目と二日目は、「レスキュー119」というゲーム。2チームに分かれてのチーム戦で行いました。各チーム2名ずつ出いただき、目の前には海に見立てたブルーシート、沢山の人形やボールを置き、それを手作りの浮き輪でシートの外に出し、助けに行きます。人形やボールには、それぞれ得点があり多く点数を取ったチームが勝ちとなります。三日目は、チーム対抗戦「回して、ぼんぼーん」というゲーム。チーム一体となり、うちわで隣の人に風船やボールなどを回していき、早く回し終わったチームの最後の人が風船を割る。その速さを競うゲームでした。職員が参加した時は、スイカを割りました。三日間とも、皆さんが集中して競い合う中にも楽しまれ、盛り上がった時間となりました。



レクリエーションが終わり、お腹が空いたところで皆さんが楽しみにされていた「そうめん流し」のスタートです。中庭を32mのそうめん流しの台で囲い、流れてくるそうめんを箸で上手にすくって召しあがられました。今回は、コロナなどの感染対策を加え、すくう時に使う箸と食べる時に使う箸を分けて行いました。初めは戸惑われていましたが、慣れてくると上手に使い分けされていました。中庭では、チャーハンと焼き鳥を男性職員が作り皆さんに食べて頂きました。残されることが少なく皆さんのとても、満足そうな表情や沢山の感謝の言葉は、嬉しくてたまりませんでした。



行事担当 坂上 希代美、小田 麗子

訪問ボランティア

7月は、3組の訪問ボランティアがありました。3日(金)が、大谷内凜平様。サクソとピアノと歌の披露でした。とても素晴らしい音色に歌声は、見ている全員の癒しになりました。14日(火)が、めぐみ会様。多彩な衣装を着て、素敵な踊りの披露でした。最後には、職員や利用者さんと一緒に踊ったり楽しい時間を過ごせました。30日(木)が、マーラプア様。フラダンスの披露は、ダンスはもちろん衣装もステキで、その全てが涼しさを連れてきていただけたようで爽やかな気持ちになりました。どの訪問も、皆さんと一緒に楽しむことが出来て本当に良かったです。



在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生み出されるように取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。



お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。

8月の行事予定

◆ふる里8月行事 『縁日』
18日(火)・19日(水)・20日(木)

◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 10日(月)・29日(土)

◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 6日(木)・24日(月)

◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 27日(木)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 25日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(5日、12日、26日予定)



今月の作品



書道教室



押し花教室



生け花教室



7月7日(火)に、七夕の飾りつけを利用者の方々と職員の子ども達で作って頂きました。とても真剣な表情で取り組まれていて、沢山の願い事を書かれている時は、笑顔があり楽しそうに過ごされていました。皆さんの願い事が一つでも多く、叶うと良いなと職員一同見て感じていました。

31日(金)には、大村で初のコロナウイルスの感染が発見されました。ふる里では、今まで通り消毒などの徹底を行い感染対策に努めていきたいと思っています。利用者さんご家族の方も十分気を付けられてください。

編集後記 末永直己